

スートポーカー

ドロポーカーの変則ゲーム

手札の枚数は「スート」が鍵を握る！

<ゲームの流れ>

1. 全てのプレイヤーに各2枚のカードを配布
2. 一部のプレイヤーに3枚目・4枚目・5枚目のカードを配る
3. 全てのプレイヤーに3枚のクローズドカードを配る
4. プレイヤーのカードチェンジ(クローズドカードは交換不可)
5. ディーラーのカード配布

(プレイヤールールと同様 アクションはストラテジー準拠)

6. ハンドオープン

<ディーラーの手札>

ディーラーはプレイヤーと同じルール

《手札オープン2～5枚＋クローズド3枚 → チェンジ1回(オープンのみ)》

<プレイヤーの手札>

プレイヤーのオープンカードは、同じスートが2枚出るまで配られる

そのためオープンカードの枚数は「最小2枚、最大5枚」となる

オープンカードのみ1回だけチェンジすることができる。

チェンジ後クローズされた3枚が追加され、オープン＋3枚の中から強い5枚を選んでハンドを作る。

《手札オープン2～5枚＋クローズド3枚 → チェンジ1回(オープンのみ)》

＜役の強さ＞※手札から5枚を選び、ハンドを作る

ノーハンド < ワンペア < ツーペア < スリーカード < ストレート <
フルハウス < フラッシュ < フォーカード << ファイブカード < ストレートフラッシュ <
ロイヤルストレートフラッシュ

※フォーカードとファイブカードには2役分の差がある。

＜配当＞

ディーラーより強い役ならば 勝利

同じならば役を構成しているカードの数字が同じか強ければ(A、K、…2の順)勝利

ジョーカーが入っているハンドは、1ランク下の最強ハンドとして扱う。

(例)A・Kの2ペア(ランク2) < Joker入りの3カード(ランク2) < 2の3カード(ランク3)

プレイヤーがノーハンドの場合は 無条件敗北

Lose・No Hand : 没収

Win - ディーラーとの役のランク差により以下の配当

0:×1.5

1:×2

2:×2.5

3:×3

4:×5

5:×7.5

6:×10

7:×25

8:×50

9:×100

10:×250

11:×1000

< 強制退席ルール >

ディーラーハンドに対して4ランク以下のハンドを作った場合、そのプレイヤーはベット没収 & 強制退席。

ディーラーストラテジー

2枚ハンド

0枚ホールド Jハイ以下

1枚ホールド Qホールド Kホールド Aホールド

2枚ホールド ペアホールド

3枚ハンド

0枚ホールド Jハイ以下

1枚ホールド Qホールド Kホールド Aホールド

2枚ホールド ペアホールド

3枚ホールド スリーカードホールド

4枚ハンド

0枚ホールド Qハイ以下

1枚ホールド Kホールド Aホールド

2枚ホールド ペアホールド AKホールド

3枚ホールド スリーカードホールド

4枚ホールド 4カード 2ペア 連番4枚

5枚ハンド

0枚ホールド Kハイ以下

1枚ホールド Aホールド

2枚ホールド ペアホールド K以上のスーテットホールド

3枚ホールド スリーカードホールド

4枚ホールド 4カード 2ペア 連番4枚
5枚ホールド 5カード ストレート フルハウス
(K以上スーテットはAホールドより優先度が高い)

メイクボーナスは以下の通り

メイク6・7

対象のゲームでメイク6・7を達成した場合勝敗にかかわらずトークンのボーナスが入ります。
ディーラーハンドに入った場合共通資産となります

配当

役 配当

3ペア 10SP

W3カード 20SP

6ストレート B

6フラッシュ B

4C+ペア S

6カードTB

6ストレートフラッシュ TB×2

7ストレート G

7フラッシュ S×2

ミドルハウス(2P+3C) B×4

ビッグハウス(3C+4C) B×7

5C+ペア TB×3

7カードTB×7

7ストレートフラッシュ TBLv1×7

※ ワイルドカードがある場合ワイルドは最高配当になるようなカードとして扱い判定